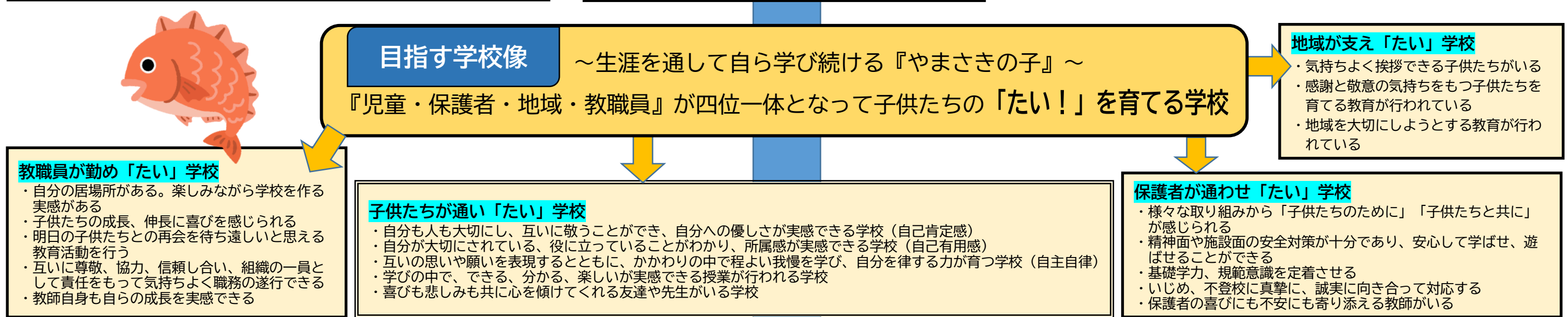
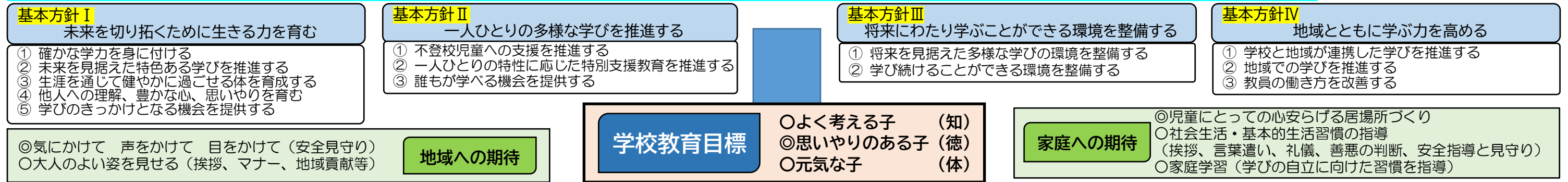


町田市教育プラン24-28 自ら学び、あなたと学び、ともに創る町田の未来→児童・教職員・保護者・地域の相互理解と協力、目標に向かって協力できる「チームやまさき」



学校経営の重点と具体的な取り組み 保護者・地域の理解と協力、信頼をもとにした創意工夫された教育活動で、子供たち一人一人の良さを生かし、『明日につながる生きる力』を育てる。

| 学びに向かう力の育成 (○よく考える子 (知)) | 豊かな心・人間性の育成 (◎思いやりのある子 (徳)) | 健やかな心と体の育成 (○元気な子 (体)) |
|---|--|---|
| <p>『できる・分かる・楽しい』から芽生える学習意欲</p> <ol style="list-style-type: none"> 【1】『学びの基礎力』を育成するための全校活動(基本方針Ⅰ①) 【2】『授業をデザインする8つの取り組み』を基本とした授業改革(基本方針Ⅰ①) 【3】『個別最適な学び』を充実させるためのICT活用(基本方針Ⅱ⑤) 【4】『ユニバーサルデザインに基づいた授業』を進めるための環境整備(基本方針Ⅱ②) 【5】『多様な体験で味わう学ぶ楽しさ』を実感させるための地域連携活動(基本方針Ⅳ①②) | <p>『自分も人も大切にする心』自己有用感と他者意識</p> <ol style="list-style-type: none"> 【1】『自分は大きな存在』を実感させるための指導や活動(基本方針Ⅱ②) 【2】『他者を敬う心』を育成するための道徳教育の充実(基本方針Ⅰ④) 【3】『いじめは絶対に見逃さない』ための各種取組の徹底(基本方針Ⅰ④) 【4】『一人一人に寄り添った指導』を広げるためのサポートルーム運営(基本方針Ⅱ②) 【5】『やまさきを愛する子』を育成するための地域教材の活用(基本方針Ⅳ②) | <p>『まずはじめの一步』目標をもって一步踏み出す勇氣</p> <ol style="list-style-type: none"> 【1】『自分の身は自分で守る』を合言葉にした安全指導の充実(基本方針Ⅰ④) 【2】『健やかな心は健やかな体から』を目指した体づくりの充実(基本方針Ⅰ③) 【3】『感謝の気持ちを忘れない』を土台とした食育の推進(基本方針Ⅰ③) 【4】『自分の心と体を知る』ための保健指導の充実(基本方針Ⅰ③) 【5】『ならぬことはならぬものです』をあたりまえにできる規範意識の醸成(基本方針Ⅳ③) |
| <ol style="list-style-type: none"> 【1】学びの基礎力育成のためのビジョントレーニングと暗唱活動(名文暗唱)／家庭と連携したAIドリル学習／本に親しむ環境づくりとしての読書月間(読書発表会)や読み聞かせ(おはなしポケット) 【2】児童が主語になるための授業デザイン／「スタンダード授業改革シート」を活用した授業力向上研修／校内研究の充実(研究主題「児童に学ぶ意欲が生まれる授業づくり(仮)」) 【3】個別最適な学びと協働的な学びを充実させツールとしてのICT活用 【4】安心して学べるための学習環境づくり(←単位の構造化・教室掲示・ハンドサイン・授業規律等) 【5】VCと連携した地域人材や地域教材の活用／総合的な学習の時間の充実／外部講師活用の推進 <p>【他】家庭と連携した学習用端末の正しい使い方の徹底／「えいごのまちだ」の推進(外国語活動の一部教科担任制・放課後英語教室・5年スノーピーミュージアム学習・6年イングリッシュフェスタ)／STEAM教育の充実(高学年の理科講師による専門性の高い授業)</p> | <ol style="list-style-type: none"> 【1】肯定的な児童理解(特別支援委員会の充実)／たてわり班活動／異学年や保護者への学習成果発表の推進／保幼小・小中、障害のある方や高齢者との交流活動の推進／あいさつ運動 【2】道徳授業地区公開講座での道徳作文発表会／言葉づかい指導月間／人権感覚育成月間 【3】山崎小いじめ防止基本方針に基づく取り組みの徹底／心のアンケート(毎月)／「ふれあい月間」(年2回)／いじめ早期発見月間(年2回)でのクラス標語と個人標語づくり／ハイパーQU(5年)／SCと連携した相談体制の強化／学習用端末の使用状況の点検(学校・家庭) 【4】特別支援教育の教員研修の充実／サポートルーム教室会議(毎週)／サポ担当と担任との連携強化 【5】学運協や山小サポーターズと連携したキャリア教育(6年職業体験「山小探検隊」・5年稲作学習・4年障害者理解学習・3年地域巡り・2年子ども食堂と連携したサツマイモづくり・1年学運協会長と連携した野菜作り)／地域行事への積極的参加(地域防災訓練花火大会・焼きいも大会・忠生マラソン祭) | <ol style="list-style-type: none"> 【1】重点項目としての交通安全指導(自転車教室・歩行者訓練・安全標語づくり等)／PTAと連携した見守り活動(山崎小みまもり隊・通学路点検・登下校見守り)／避難訓練の工夫・改善(町田工科高校との連携) 【2】体力向上月間「マッスルタイム」(リズム縄跳び・大縄・ベース走)／外遊びの励行 【3】食育の推進(作物収穫・給食献立の工夫・栄養士の食育授業・会食マナー指導・残菜を減らす給食指導) 【4】保健指導の充実(薬物乱用防止教育・命の授業)／学校保健委員会や保健だよりによる保護者啓発 【5】「山崎小学校 学校のきまり」の指導の徹底・人による指導の差がない教職員「教職員のための指導の手引き」／地域に迷惑をかけない生活指導「生活指導4項目」／児童発信のやくそく「山ころ宣言」 <p>【他】家庭への啓発活動 (基本的な生活習慣・睡眠時間・スマホやタブレットの使用・「早寝早起き朝ごはん」・規範意識) 「自分を律する心」を育む道徳授業の充実</p> |

